

省エネルギー法に基づく 管理標準		全熱交換機 管理標準		整理番号：〇〇２	
				第１版	頁：１
<p>1. 目的 このエネルギー管理標準は、省エネルギー法第４条並びに告示「判断基準」に基づき、運転管理、計測記録、保守点検を適切に行い、エネルギーの使用の合理化を図ることを目的とする。</p> <p>2. 適用範囲 倉敷市児島市民交流センターに設置された全熱交換機に適用する。</p>					
項目	内容と管理基準		判断基準	備 考	
管 理	運転時の換気モードを適性に管理する。 空調運転時は、全熱交換で運転する。 空調を使用しない中間期は、普通換気とする。		(1)①キ	利用時に遠隔確認	
	稼働時間は、部屋使用開始時から使用終了時までとする。		(1)①キ	利用点検時に確認	
項目	内容と実施頻度		判断基準	関連文書	
計 測 記 録					
保 守 点 検	運転点検を月１回実施する。		(1)③ウ	月次点検表	
	フィルターの目詰まりを年２回点検、清掃する。		(1)③ウ	定期点検報告書	
	制御関係の動作確認を年２回実施する。		(1)③ウ	定期点検報告書	
新設の措置（新設、更新、修理の際に検討する事項）					
下線部は、今後の徹底項目（改訂時の重点ポイント）とする。					
文書履歴（制定及び改廃）				担当部課：児島市民交流センター	
年 月 日	版数	改訂内容	検討及び立案	承 認	
H28. 12. 14	1	書式変更に伴う見直し	所長	事務局長	

●検討及び立案：施設エネルギー管理推進者（所長もしくは主任）、●承認：事務局長、●報告：省エネ・温暖化対策推進委員（文化振興課課長）●原本（紙及び電子媒体）の保管：施設及び事務局が保管、●写し（電子）の保管：電子で地球温暖化対策室が保管